



本県教育の目標

- ひとりひとりの能力を開発し豊かな人間性をつちかう
- じょうぶな身体をつくりたくましい心を養う
- 郷土を愛し 協しあう心を育てる

いばらき教育プラン

(茨城県総合計画より)

「活力があり、県民が日本一幸せな県」

【本校の教育目標】

- 健康でよく勉強する子ども
- 友達と仲良くする子ども
- 進んでよく働く子ども

《めざす学校像》

- 楽しい学校
- 美しい学校
- 活気あふれる学校
- 共に伸び合う学校

常陸大宮市 学校教育目標

かしこさ たくましさ 思いやりの心

常陸大宮市教育大綱

《基本理念》

- 輝くひとを育むまちづくり
- 学力向上をコミットする教育の推進
- 地域力を高める郷育の推進
- 郷育立市

【重点】 児童が主体的に学び、笑顔あふれる活力ある学校

【校訓】

仲良く
元気に
本気で

めざす児童像

- 【知】 よく考え努力する子
- 【徳】 思いやりのある子
- 【体】 健康でたくましい子
- 【意】 正しい判断のできる子

【めざす教師像】

- 心豊かな教師
- 研修に励む教師
- 信頼される教師
- やる気にあふれる教師

【知】 学力の向上

- ねらいを明確にした授業づくり
- 学び合う場の設定
- 個に応じた指導の充実
- 体験的活動の充実
- 家庭学習の習慣化
- ・授業が楽しい児童 85%
- ・学力診断県平均 +3 点
- ・体験的活動の実施 週 1 回以上

【徳】 豊かな心の育成

- あいさつ運動の推進
- コミュニケーション能力の育成
- 基本的生活習慣の定着
- 人権尊重の教育の推進
- 美しい学校環境づくり
- ・学校が楽しい児童 85%
- ・自分から元気な挨拶ができる児童 80%
- ・年間読書 50 冊以上 60%

【体】 体力の向上

- 遊びを通じた運動の日常化
- 体育での運動量の確保
- 体育的行事の計画的実践
- 正しい生活リズムの習慣化
- アレルギー対応の徹底
- ・22 時までには就寝 70%
- ・体力テスト A+B 60%
- ・朝ご飯を毎日食べる 90%

【意】 正しい判断力の育成

- 危機回避能力の育成
- 善悪の判断力の育成
- 特別活動の充実
- 児童が主となる学校行事
- ・情報リテラシーに関する学習年 3 回
- ・縦割り班活動の充実 月 1 回
- ・代表委員による児童主催の集会実施 年 3 回以上

昨年度からの課題

- 基本的な生活習慣（時間を守る）
- 伝えるコミュニケーション能力

◆本年度の研修テーマ◆

互いの考えを認め合い、主体的に学ぶ児童の育成
～対話を通して「なぜ」を追求する場を生かして～

【スローガン】 衆思を集めて群力を宣ぶ「集衆思宣群力」

組織目標：自分の気持ちや思いを伝えられる児童の育成

⑧おきな声であいさつ・⑧もいやりの気持ちをもって・⑧んなで協力し・⑧くそくの時間を守る

●信頼される学校づくりの推進

- 児童が「分かる」・「できる」授業の展開
- いじめ防止基本方針の実践 ～認め合える学級づくりを土台に
- 服務規律の確保・学校コンプライアンス推進委員会の充実
- 地域とともにある学校づくりに向け、積極的な情報の公開・発信

●チーム大宮小としての向上

- 情報の共有（報・連・相・確）
- 一人1台端末を効果的に活用するための ICT 活用研修（個別最適な学びや協働的な学びの充実）
- 若手教員の育成に向けた相互研修

●働き方改革の推進

- 定時退勤日の設定（水曜日）
- 会議資料等にペーパーレス化
- 風通しのよい職場の雰囲気づくり

【グループ目標】

低学年 G

返事や挨拶が誰にでも元気にできる児童の育成

中学年 G

思いやりの心で相手のことを考えた行動ができる集団の育成。

高学年 G

高学年としての自覚をもち、率先して言葉や態度で表し、より良く行動できる集団を育成する。

特別支援 G

自分の気持ちに気づき、特性に合わせた方法で伝えることができる児童を育成する。